

前橋市元総社公民館
公民館運営推進委員会

令和6年度 第1回委員会

日 時 令和6年7月19日(金) 午後2時

場 所 元総社公民館 第1会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 委員委嘱

令和6年度 元総社公民館運営推進委員会 委員名簿 . . . 1頁

3 委員自己紹介

4 委員長あいさつ

5 議 事

(1) 令和6年度元総社公民館の体制と施設の状況 . . . 2頁

①職員事務分担表

②施設概要

(2) 令和6年度元総社公民館の運営方針と事業計画 . . . 6頁

①重点施策

②豊かな地域資源

③実施予定事業の概要

(3) 関係団体について . . . 11頁

①元総社公民館利用団体

※ 関係条例・規則 . . . 13頁

6 意見交換

7 閉 会

令和6年度 元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期: 令和7年6月30日 (敬称略)

No.	氏 名	所属団体・役職名	区 分	備 考
1	櫻 井 誠	元総社小学校 校長	学校教育関係者	住所・電話 は勤務先
2	平 澤 英 夫	元総社中学校 校長		
3	黒 澤 均	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	
4	林 悦 実	元総社地区青少年健全育成会 会長		
5	吉 江 佐登美	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石 井 宏 樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大 関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥 野 美代子	元総社地区保健推進員会 会長	学識経験者	委員長
9	水 野 渉	元総社地区自治会連合会 会長		副委員長
10	伊 藤 茂 男	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		

令和6年4月1日現在

事務分担表

市民協働課 元総社市民サービスセンター・生涯学習課 元総社公民館

職 名	氏 名	事 務 分 掌
所 長 (館 長)	小林 智之	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務の総括に関すること 2 職員の服務に関すること 3 自治会連合会と連合会各種団体に関すること 4 市との連絡調整に関すること 5 関係団体の育成援助に関すること 6 その他の関係団体に関すること 7 地域づくり事業に関すること (公民館) 1 公民館の管理運営に関すること (正) 2 公民館事業の企画実施に関すること 3 公民館運営推進委員会に関すること 4 関係機関・団体との連絡調整に関すること 5 公印の保管に関すること
副 主 幹	中村 徳雄	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関すること (正) 4 市税等公金の収納に関すること 5 地域づくり事業に関すること (副：歴史伝統部会) (団体) 1 生涯学習の推進・生涯学習奨励員に関すること 2 ボランティア連絡会に関すること (公民館) 1 人権教育に関すること 2 地区ボランティア (かえるっ子他) に関すること 3 プレイルーム元総社に関すること 4 地区文化祭に関すること (総務部門) 5 元総社ふれあいまつりに関すること (副) 6 市民運動会に関すること (副) 7 公民館の管理運営に関すること (副)
副 主 幹	剣持 はるか	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関すること 2 諸証明の交付に関すること 3 市税等公金の収納に関すること 4 庶務に関すること 5 予算整理・執行に関すること 6 地域づくり事業に関すること (副：福祉・交流部会) (団体) 1 体育推進委員会に関すること (公民館) 1 ベビープログラム (BP) に関すること 2 学び合い、地域ふれあい講座に関すること 3 市民運動会に関すること (正) 4 のびゆくこどものつどいに関すること (副) 5 地区文化祭に関すること (舞台発表部門 副) 6 情報提供事業 (館報発行) に関すること (副)

職 名	氏 名	事 務 分 掌
主 事	水上 智瑛	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関する事 (副) 4 市税等公金の収納に関する事 5 地域づくり事業に関する事 (副：安全安心部会) 6 DXに関する事 (団体) 1 青少年健全育成会に関する事 2 青少年育成推進員に関する事 3 各自治会の子ども会・育成会に関する事 (公民館) 1 少年教室に関する事 2 のびゆくこどものつどいに関する事 (正) 3 元総社ふれあいまつり・善行表彰・地区別会議に関する事 (正) 4 地区文化祭に関する事 (舞台発表部門 正) 5 公民館の管理運営に関する事 (副)
地 域 担 当 専 門 員	山村 一夫	(市民サービスセンター) 1 地域づくり事業に関する事 (正) 2 自治会連合会に関する事 3 自治会募金 (日赤、共同) に関する事 4 保有備品等の貸出し及び印刷機の管理に関する事 5 文書の送達及び連絡業務に関する事 (公民館) 1 地区文化祭に関する事 2 情報提供事業 (館報原稿・フェイスブック投稿) に関する事
専 門 員	谷内田 理恵	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 (団体) 1 老人クラブ連合会に関する事 2 公民館利用自主グループ連絡協議会に関する事 (公民館) 1 公民館の利用・減免に関する事 2 子育て・親子支援 (元総社すこやか学級他) に関する事 3 地区文化祭に関する事 (作品展示部門) 4 情報提供事業 (ホームページ・館報発行・フェイスブック投稿) に関する事 (正)
嘱 託 員	阿由葉 亜矢子 青木 典子	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 4 文書の送達及び連絡業務に関する事 5 印刷機の管理に関する事 (公民館) 1 公民館窓口業務に関する事
計		正規 6 人 嘱託 2 人

元総社公民館（市民サービスセンター）施設概要

1 沿革

元総社公民館は、昭和29年の町村合併を経て、それまでの旧村役場を前橋市の公民館支館として各地区で設置してきた中で、昭和31年4月に元総社支館として設置されたが、当時はまだ公民館機能を有する施設ではありませんでした。

その後昭和37年10月に、公民館機能を有する元総社公民館として社会教育施設台帳に登載され、昭和47年、前施設が前橋市大友町三丁目6-14に新築で設置されました。

現施設は、平成19年10月、平成時代の次世代型公民館として、新たな場所である元総社町三丁目1-1に、敷地面積5,001.8㎡、建物面積1,469.21㎡、総事業費約10億円余り（用地取得含む）の規模により、鉄骨造平屋建ての構造で建設された施設であり、平成23年度からは機構改革等により「市民サービスセンター」が第一名称とされています。

公民館機能に加えて市民サービスセンター（市出張所）機能を併せ持ち、公民館業務のほか証明発行業務等を行い、また、平成24年10月以降は、住民異動届が受付可能な拡充型サービスセンターの先進として業務拡充を行い、現在では、市内に5ヶ所ある拡充型市民サービスセンターのうちのひとつとして、証明発行業務及び届出受付業務を行っており、配置職員は市民サービス部門の市民部と公民館部門である教育委員会との業務併任となっております。

なお、施設西側には前橋市立図書館元総社分館が併設され、基本的に月曜日以外は開館され、前橋市立図書館から委託業務を請け負った業者により管理運営されています。

2 敷地・建物概要

①建築場所：前橋市元総社町三丁目1番地1

②用途地域：第一種住居地域

③防災地域：指定なし

④規模構造：鉄骨造平屋建

敷地面積：5,001.48㎡（仮換地）

建物面積：1,469.21㎡

備蓄庫：28.04㎡

⑤建物概要	室名	面積	収容人員
	事務室	92.99㎡	—
	第1会議室	57.09㎡	30人
	第2会議室	60.04㎡	36人
	第3会議室	31.01㎡	16人
	視聴覚室	64.25㎡	42人
	料理実習室	60.17㎡	24人
	アトリエ	60.21㎡	24人
	和室	25.22㎡×2室	50人
	ホール	253.05㎡（ステージ含む）	200人
	図書室	258.71㎡（子供用閲覧室・司書室含む）	

⑥付帯駐車場：110台（常設：85台、東側臨時：25台）

3 設備概要

- ①受変電設備 敷地内引き込み柱に架空で受け、柱以降は、埋設配管で屋内キュービクルに引き込む。受電方式は三相三線 6.6KV 50Hz
- ②照明設備 蛍光灯は主に保守管理の容易な埋込下面開放型とし、主要場所の照度は国土交通省建築設計基準を参照し、400～500ルクス確保できるようにした。
各室の点灯は窓側、中央、廊下側などそれぞれ点灯可能とし、廊下・外部等ハリモコンスイッチで集中管理を行え、消し忘れ防止に配慮した。
- ③放送設備 事務室内に防災アンプを設置し、全館一般放送及び非常放送を行える。
また、自動火災報知設備と連動し、非常時には音声で避難誘導が行える。
図書室内にはローカル放送設備を設置し、単独の放送を行える。非常時にはローカル放送はカットされ非常放送がされる。
- ④給水設備 市水道管から50mmで量水器に引き込み、直結給水方式で各所に給水
- ⑤排水設備 汚水・雑排水は屋内分流方式とし、屋外第一桝にて合流後、道路内に布設済み公共下水管に接続する。雨水排水は極力自然勾配で排水路に接続
- ⑥給湯設備 料理実習室は業務用蓄熱方式（550L 電気ヒーター6.0Kw2台）とする。
給湯室は一般的な電気温水器（25L 電気ヒーター1.5Kw2台）とする。
- ⑦衛生器具 節水と衛生面を考慮し、自動洗浄（男子小便器）、自動水洗（手洗器）、擬音装置（女子便所）を使用し、多目的便所にはベビーシート等を設置し、誰でも使える便所とした。
また、図書室にも子供便所、男子便所、女子便所を設置した。
- ⑧空調設備 各室の使用状況や操作性を考慮し、深夜電力利用の氷蓄熱式ヒートポンプエアコン方式を採用した。
換気方式は、居室等を第一種換気方式（熱交換型換気扇）とし、他の部屋は第三種換気方式（天井扇）とした。
- ⑨太陽光発電 施設屋上（西側）へ太陽光発電設備を設置した。
1,657mm×858mm×46mm（17kg）の発電パネル56枚（14列×4列）を配置し、ピーク時発電量は10kw/h（40w蛍光灯187本の1h使用電力）
- ⑩その他 図書室、ホールの外壁サッシには冷暖房効率を考えて複層ガラスを採用した。事務室等の床はフリーアクセス床とし、情報端末の改修にも対応可能とした。

4 その他

- ①設計 … 基本設計：前橋市教育委員会教育施設課
実施設計：石井設計
- ②監理 … 教育委員会教育施設課
- ③施工 … 建築工事：立見建設(株) 平成18年9月14日～平成19年5月31日
電気工事：共同電工(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
機械工事：ニレイ設備(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
外構工事：立見建設(株) 平成19年6月1日～平成19年8月31日
- ④開館 … 平成19年10月1日

令和6年度元総社公民館の重点施策

1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

2 今年度の重点施策

今年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

(1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート、寮、公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区である。潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

①元総社すこやか学級やベビープログラム、子育て支援講座などの主催事業を開催する。

②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進委員会との共催で子育てサロン「かえるっ子」を支援する。

③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

地区住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行っていく。

(2) 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。具体的に下記の事業を実施する。

①のびゆくこどものつどいなどのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。

②少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。夏休み期間中に複数回集中開催できるよう、時期を調整する。

③ボランティア連絡会と公民館との共催事業で、幼少期から少年期にかけた児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。

(3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、各種の研修会や講座を設ける。

①視察研修

前橋及び近隣の地域の歴史遺産を視察し交流と研鑽を深める。

②出前講座を活用した研修会

市の出前講座を活用して、共通の学びを通じた研鑽を高めるとともに交流を図る。

(4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

(5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

①地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。

②伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。講師には地元講師を依頼する予定

③ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

④人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。

⑤文化祭

公民館の自主グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

また、総社神社太々神楽や上宿町獅子舞、大友町百万遍などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。

⑥幼稚園、保育園（所）との連携

公民館と園、保護者との連携事業が少ないため、七夕飾りへの協力を通じて連携が切れないようにしている。

3 地域他団体との連携と問題点について

その他、自治会連合会の地域づくり協議会などが主催し、学校や関係団体が参加する防災、健康、福祉など、多くの活動に引き続き協力し、地域と連携しながら、地域の発展に貢献していきたい。

一方で、今まで地域活動の中心を担っていた方々が年々少なくなるとともに、現役世代や子育て世代が地域活動に消極的であるなど、地域活動における人員確保や担い手不足などの課題が懸念されている。

元総社地区の豊かな地域資源

元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能などもしつかり残っている豊かな地区です。
また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、区画整理事業の進展や公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。



文化遺産・民俗芸能

国府関係の発掘物
総社神社
奮海城跡
総社神社本々神楽
元総社四区獅子舞
大友町百万遍

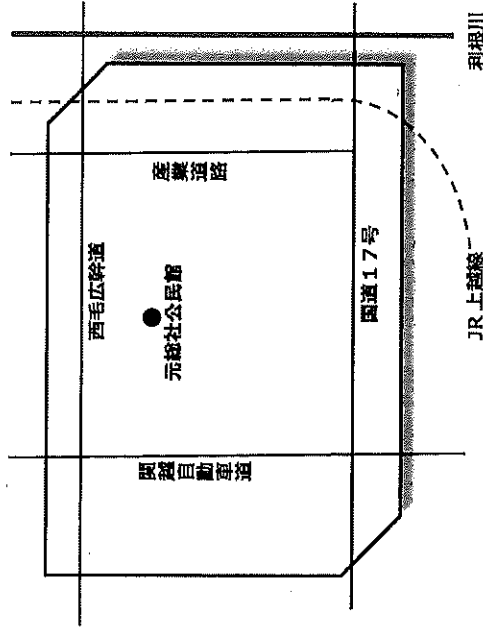


公共施設

前橋警察署・市町村会館・大友児童館・
おおもとも老人福祉センター・
シルバー人材センター・
ジョブセンターまえばし・
大連トレーニングセンター・
大連体育館・群馬県総合交通センター



元総社地区



元総社公民館

教育機関

元総社中学校・元総社小学校
元総社南小学校・元総社北小学校・
元総社保育園・元総社幼稚園・
群馬工業高等専門学校・群馬社会
福祉専門学校・他の専門学校



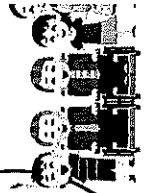
交通機関

国道17号（高前ハイパス）
西毛広幹道・関越自動車道
JR新前橋駅



医療・介護機関

老年病研究所病院・
包括支援センター西部・
介護老人保健施設おうみ
など



報道機関

NHK 前橋放送局
上毛新聞社



元総社地区の概要

世帯数 8,743世帯
人口 16,588人
面積 5.76km²
(令和6年5月末現在)

元総社地区の自治会

- ①元総社町第一 ②元総社町第二 ③元総社町第三
- ④元総社町第四 ⑤大友町 ⑥石倉町上石倉
- ⑦石倉町中部 ⑧下石倉町 ⑨元総社町10区
- ⑩鳥羽町東部 ⑪鳥羽町西部 ⑫問屋町

令和6年度 元総社公民館 実施予定事業の概要

1 主催事業

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対 象	開設期間・実施回数	参加予定者	備 考
プレイレーム 元総社 (青少年体験・ チャレンジ活動)	文化的な活動や工作を通して、 (1)子ども達の豊かな心を育む (2)学校や学年の枠を超えた交流の場を提供 し、仲間づくりを進める。 (3)親子の交流の場を提供し、絆を深める。	①スポーツ・ジャズ・バラ教室 ②こども電気教室 ③タオル犬・アヒルづくり教室 ④けん玉教室 ⑤フクロウ教室	年長～ 小学4年生	6月～2月・全5回を予定	延べ100人	予算額 29,000円 報償費: 27,000円 需用費: 2,000円 ※ボランティア連絡会と共催
元総社ベテラン 学習講座 (学び合い・人権・ 地域ふれあい)	急速に進行する高齢化をふまえ、 (1)地域の高齢者のつどいの場・仲間作りの場 の提供 (2)健康に関心をもち、喜び・生き甲斐を見出す 機会の提供 (3)地域で活躍する人材の活用(学びの還元)	①健康のための講座 ②体を動かす講座 ③学びの講座 ④スマホ講座 ※ 今後検討	60歳以上	10月～11月・3～4回を 予定	各20人	予算額 40,000円 報償費: 21,000円 需用費: 7,000円
お天気教室	(1)天気の変化及び台風について復習及び予習 し、専門家からの説明によってその知識の定着 及び深化させる。 (2)気象災害や防災に関することを勉強し、各家 庭において防災に対する備えを確認するなど 学びのアウトプットにつなげる。	気象予報士・防災士資格を持つ専門家が、小学5年生 理科「天気」の単元のま とめとして授業を実施し、2学期に学ぶ 「台風」に関連する内容も学習する。 また、土砂災害や防災に関する内容も 盛り込む。	元総社南小学校 5年生	5月22日(水)・単独開催	34名	NHK前橋放送局、元総社南小学校連携事 業費用無し 講師: 新村 美里氏 (気象予報士・防災士・ほっとぐんま630 気象情報担当キャスター)
元総社 少年教室 (青少年体験・ チャレンジ活動)	(1)夏休み期間中の学びや体験活動を通して、 学ぶことの意欲や子どもたちの自由な発想を 引き出し、自らの考えを表現する力を育む。 (2)親子で調理実習に参加することを通して、 食に対する興味を持ってもらう。 (3)生き物を観察し実際にふれあうことにより、 生き物の理解を深める。 (4)学年や学校を超えた交流を通じて、 コミュニケーション能力を向上させる。	①おやこの食育教室 ②夏のしゅくたいお手伝い教室 ～書道～ ③フクロウとみぢかな生き物を探求しよう	地区小学生 (一部、中学生や 親子参加)	8月に3回 秋以降の土日や冬休みに 状況を見て実施を検討	延べ20人～ (予定)	予算額 17,900円 (予定) 報償費: 15,400円 需用費: 2,500円 (予定)
ふれあい七夕 短冊飾り展 (学び合い・人権・ 地域ふれあい)	4年目(令和3年度から実施) (1)幼児と保護者の絆を深める (2)発表の場を提供し、幼児の豊かな心を育む (3)地域と絆を深める	地区内の保育園・幼稚園児と保護者に 七夕祭りの短冊を作成していただき、公 民館で展示する	地区の保育園・幼 稚園に通う幼児	6月29日(土)～7月15日(月) 1回	641名	青少年健全育成会(短冊費用)、ボランティ ア連絡会に展示協力いただく 報償費3,000円
生涯学習 奨励員研修 (生涯学習奨励員 活動支援)	(1)生涯学習を目的とし、元総社地区におけ る歴史・文化の理解を深める。 (2)生涯学習奨励員の資質向上を図る。	①視察研修 (10月実施予定) ②座学研修(1月実施予定)	生涯学習奨励員	2回を予定・10月～1月	延べ22人	予算額 15,000円 報償費: 12,000円 委託料: ー 円 需用費: 3,000円
地域づくり 講座 (学び合い・人権・ 地域ふれあい)	歴史に関する講演会を開催し、地域の特色であ る歴史的資源への理解と郷土愛を深める。 上州ふるさとと健康づくりを通して食文化の 伝統継承と地域住民の交流の場を提供する。	①歴史に関する講演会 ②ぐんまの伝統食を楽しむ会 ※ 今後検討	地区住民	10月1回を予定 11～12月 3回を予定 ※ 今後検討	延べ200人	予算額 27,000円 報償費: 18,000円 需用費: 9,000円

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
元総社 すこやか 学級 (子育て・親子支援)	1 子育てに関する学習を通して (1)明るく心豊かな家庭を築こうとする意欲を 高める。 (2)育児における実践力を養う。 2 同年齢の子どもをもつ親同士の交流や講師・ 託児協力者との交流を通して (1)子育てに対する不安や孤独感を和らげる。 (2)それぞれが充実した日常生活を営めるよう 支援する。	①たこさんと遊ぼう！ ～読み聞かせと数遊び～ ②きらきら笑顔で親子遊び ③ほめて育てるコミュニケーショントレーニング (ほめトレ)	未就園児(1歳 以上3歳未満)と その保護者	9月～10月・全3回を予定	親子10組	予算額 68,000円 報償費: 62,000円 需用費: 6,000円 ※保健推進員・ボランティア連絡 会員に託児協力を依頼
情報提供事業 (情報提供事業)	「かんぽう元総社」発行を中心に、社会教育情 報、地域社会情報を住民に提供する。	①毎月1日発行 毎戸配布 (原則 A3判裏表二つ折り・4ページ) ②ホームページの充実 フェイスブックの活用	地区住民 (全世帯) 前橋市民	通年12回発行 随時(地区行事の前後、 講座参加者募集等)	9,000部 ×12回	予算額 265,000円 需用費:265,000円
自主学習グループ リーダー研修 (自主学習グループ 活動支援)	①自主グループリーダー及び会員相互の学びあ いと交流を図る。 ②サークル活動やリーダー研修を通して身に着け た知識や技術の地域への還元	①グループ連協親睦会の開催 ②各種公民館講座へ講師として協力 自主グループリーダー研修の開催	公民館利用自主 学習グループ リーダー及び 会員	①年1回11月頃 ②年1回1～2月頃	①40人 ②34人 (リーダー研修)	予算額 8,000円 報償費 6,000円 需用費 2,000円

2 関連事業

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
のびゆくこども のついで ふれあいの 広場 元総社 ふれあいまつり (合同開催)	前橋のこどもを明るく育てる運動の一環として、 市内全地区でのびゆくこどものついでを開催し、 健康で明るく育つ子どもたちを祝福するとともに、 地域住民の交流とふれあいの広場とし、子どもた ちの健全育成をはかることを目的とする。 また、地域に伝わる正月行事を体験を通して子 どもから高齢者までの世代間交流を図る。	①元総社中学校吹奏楽部コンサート ②むかしの遊び・ペットボトルで輪投げ 元中生徒会企画・食育ブース ③消防車展示・バトカーと記念撮影 ④風づくり・こまづくり・餅つき ⑤模擬店 ※ 内容検討中	全住民	12月15日(日)	3,000人	地区実行委員会 市補助金 97,800円 市社協配分金 50,000円 地区助成金 370,000円
地区文化祭	地域住民の学習・文化活動ならびに伝統芸能の 継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文 化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感 を深めることを目的とする。	①作品展示 ②子ども広場 ③舞台発表 ④模擬店	地区住民	・10月26日(土) 子どもを中心とした文化祭 作品展示・こども広場・模擬店 ・10月27日(日) 大人を中心とした文化祭 作品展示・舞台発表・模擬店	延べ2,500人	地区実施委員会 予算額(収入の部) 745,000円 市奨励金 110,000円 地区助成金 240,000円 前年度繰越金等 395,000円
健康づくり 促進事業	地域全体で健康づくり活動を推進する。	①機関紙「さわやか通信」発行 ②健康づくり講演会開催 ③文化祭健康教室への参加 ④健康ウォークキング	全住民	①年2回 ②講演会 9月 ③10月 ④11月	① 9,000部 ×2回	環境保健推進協議会 保健推進員会
市民運動会 各種大会	住民のスポーツ活動参加をとおして健康づくり、 世代間相互の交流を図る。	①各町対抗スポーツ競技 ②各種スポーツ大会	全住民	①10月6日(日) ②年間(5～2月)	2,000人	地区実行委員会 体育推進委員会 市スポーツ協会補助金 233,000円
社会福祉事業	地域住民のふれあい、連帯と協調、相互協力に よる社会福祉活動の推進	在宅高齢者等ふれあい会食サービス 配分事業。生活支援体制整備事業	70歳以上の一人 暮らし高齢者	7月～1月の間		社会福祉協議会 民生委員児童委員協議会
子ども会 育成事業	遊びの指導者を養成し、子どもからの遊びの相 談、指導援助態勢を確立する。	子ども会初級指導者講習会	地区内育成会 育成者	6月		青少年健全育成会主催
自治会活動	住民の生活向上と自治会活動の推進	住民生活に係ること全般	全住民	通年		自治会連合会・各自治会 関係団体

令和6年度 元総社公民館 減免団体一覧

1号団体（青少年及び成人に対し組織的な教育を行う団体）

No.	団 体 名	代表者氏名	利 用 目 的
1	元総社地区青少年健全育成会	林 悦実	青少年健全育成
2	〃 体育推進委員会	吉江 佐登美	住民の体育振興
3	元総社小学校PTA	鈴木 一平	PTA会議
4	元総社南小学校PTA	阿部 宗臣	PTA会議

3号団体（公共的団体）

No.	団 体 名	代表者氏名	利 用 目 的
1	元総社地区自治会連合会	水野 渉	
2	元総社地区社会福祉協議会	神保 悟	
3	元総社地区民生委員児童委員協議会	黒澤 均	
4	前橋防犯協会 元総社分会	水野 渉	
5	元総社地区保健推進委員会	奥野 美代子	
6	前橋保護区保護司会 元総社分区	轟 堯順	
7	前橋地区更生保護女性会 元総社支部	松井 益美	
8	元総社地区青少年育成推進委員会	松本 光喜	
9	元総社地区食生活改善推進協議会	森 裕美子	
10	元総社地区地域づくり協議会	水野 渉	地域づくり活動
11	元総社地区老人クラブ連合会	女屋 勝男	
12	元総社地区遺族の会	伊藤 智之	
13	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会	伊藤 茂男	
14	前橋警察署大友町交番連絡協議会	山田 壽一	
15	元総社地区女性防火クラブ	石川 れい子	
16	前橋市社会福祉協議会	南雲 厚	

4号団体（地域住民によって組織された団体）

No.	団 体 名	代 表 者 氏 名	利 用 目 的
1	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会	石井 宏樹	自主グループ相互支援
2	元総社地区ボランティア連絡会	大関 三枝子	子育て支援等
3	楽友会	登坂 陽子	陶芸
4	まどか俳句会	武知 美也	俳句
5	書道あをみ会	奥野 美代子	書道
6	サン・ハーモニー元総社	田村 君子	ハーモニカ
7	ガールスカウト群馬第18団	江口 和子	教育指導
8	あすなろ	東山 一義	水彩画
9	めだかくらぶ	相沢 マサ子	絵手紙
10	ひよこクラブ	井上 貴美枝	親子の集団遊・交流
11	前橋市フォークダンス協会（元総社例会）	都丸 千津	フォークダンス
12	ブリリアントコーラス	福島 順子	女声合唱
13	元総社手編みクラブ	高橋 康子	手編み
14	ラベンダーⅡクラブ	高橋 君江	フラダンス
15	ジョイサウンド琴	金井 美子	大正琴
16	総拳クラブ	神山 洋子	太極拳
17	元総社地区歴史を学ぶ会	高橋 正雄	地区の歴史の学習
18	雀クラブ元総社	石井 宏樹	健康マージャン
19	パソコンクラブ	伊丹 宏子	パソコン操作
20	ピアノクラブ アマデウス	宮下 征男	ピアノ
21	詩吟みやま会	飯島 豊子	詩吟
22	総拳NEXT	田中 ゆかり	太極拳
23	ダンスクラブ元総社	岸 政夫	社交ダンス
24	ミュージカル劇団Alumnae A's	今井 若菜	ミュージカル
25	土の音	米本 由子	オカリナ
26	FDドレミ	宮田 和子	フォークダンス
27	元総社囲碁愛好会	設楽 正治	囲碁
28	日本宇宙少年団前橋分団	桑井 貴志	宇宙の学習
29	アンサンブル響～MAEBASHI～	大澤 えりか	吹奏楽
30	スポーツウェルネス吹矢元総社教室	根岸 あい子	スポーツ吹矢
31	元総社だんべえ踊りの会	須田 純子	だんべえ踊り
32	ハートフライズオリーブ	齋藤 清美	ダンスエクササイズ
33	ウクレレほの	永草 裕泰	ウクレレ
34	子育てサークル SG	喜友名 千遥	母子の交流
35	コール・コスモス	須永 あけみ	合唱
36	元総社地区チャリティーゴルフ会	金井 久治	チャリティーゴルフの企画運営

○社会教育法（昭和24年法律第207号）抜粋

（公民館運営審議会）

第29条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

○前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）抜粋

（運営審議会及び運営推進委員会）

第7条 法第29条第1項の規定に基づき、前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）を前橋市中央公民館に置く。

2 その他の公民館に前橋市公民館運営推進委員会を置くことができる。

（審議会の委員の委嘱）

第9条 審議会の委員は、次に掲げる者のうちから教育委員会が委嘱する。

- （1）学校教育及び社会教育の関係者
- （2）家庭教育の向上に資する活動を行う者
- （3）学識経験のある者

○前橋市公民館運営推進委員会規則（昭和37年前橋市教育委員会規則第8号）抜粋

（目的）

第1条 この規則は、前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）第7条第2項により設置される前橋市公民館運営推進委員会（以下「推進委員会」という。）について定めることを目的とする。

（任務）

第2条 推進委員会は、公民館における各種事業の企画実施について調査審議し、公民館運営に協力するものとする。

（定数及び委嘱）

第3条 推進委員会の委員の定数は10人以内とし、前橋市公民館条例第9条各号に規定する者のうちから教育長に諮り、館長がこれを委嘱する。

（運営）

第4条 推進委員会の運営は、前橋市公民館運営審議会規則（昭和30年教育委員会規則第27号）の例によるものとする。

○前橋市公民館運営審議会規則（昭和30年前橋市教育委員会規則第27号）抜粋
（目的）

第1条 前橋市公民館条例（昭和30年前橋市条例第24号）第7条に規定する前橋市公民館運営審議会（以下「審議会」という。）は館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとし、本規則の定めるところにより運営する。

（役員）

第2条 審議会に次の役員を置く。

（1）委員長 1名

（2）副委員長 1名

2 役員の選出は、委員の互選による。

（役員の任務）

第3条 委員長は、会務を総理する。

2 副委員長は委員長を補佐し、委員長事故あるとき、これを代理する。

3 委員長、副委員長共に事故あるときは、委員の中で最年長者がこれを代行する。

（専門委員会）

第4条 審議会は、必要により専門委員会を設けることが出来る。

2 専門委員は、委員長がこれを委嘱する。

（会議）

第5条 会議は、中央公民館長の要請により委員長がこれを招集する。

2 会議は委員の半数以上の出席をもって成立し、議事は出席委員の過半数をもって決する。

みんな あつまれ！ もとそうじゃ

プレイルーム元総社



【令和6年度 講座内容】

回	日にち	時間	内容	参加費	人数
1	6月22日(土)	午前10時～ 11時30分	スポーツチャンバラ教室	無料	20人
2	7月27日(土)	午前10時～ 11時30分	こども電気教室 ～レモン電池～	無料	20人
3	11月30日(土)	午前10時～ 11時30分	タオル犬・ アヒルづくり教室	無料	20人
4	12月25日(水)	午前10時～ 11時30分	けん玉教室	無料	20人
5	2月22日(土)	午前10時～ 11時30分	ふくろう教室	無料	20人

☆対象者

もとそうじゃ ちく ねんちよう
元総社地区の年長さん

または 小学1～4年生

※原則、保護者の付き添いは不要です。ただし、第1回スポーツチャンバラ教室については、年長さんに限り、保護者の付き添いをお願いします。

☆会場

もとそうじゃこうみんかん ちとそうじゃしみん
元総社公民館 (元総社市民サービスセンター)

☆申込先

もとそうじゃこうみんかん ちとそうじゃしみん
元総社公民館 (元総社市民サービスセンター) へ

電話 (027-251-2243) または窓口へ直接

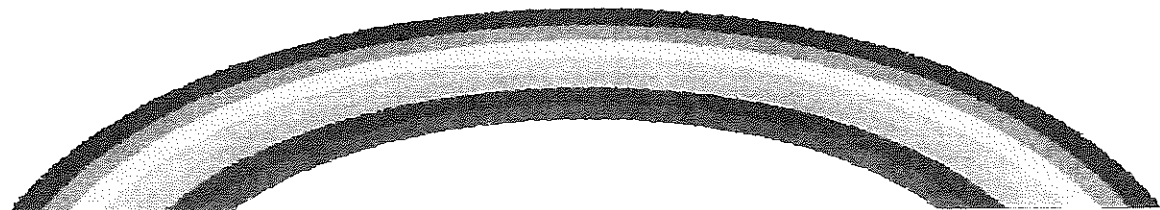
※各回 (講座1回ごとに) 募集します。

※先着順に受付し、定員になり次第締め切ります。

☆詳しくは…

まいつきついたちはこう ちとそうじゃこうみんかんぼう
毎月1日発行の元総社公民館報「かんぼう元総社」でお知らせします。

※公民館報は、自治会経由で每户配布するほか、元総社公民館 (元総社市民サービスセンター) ロビーで配布しています。募集期間、持ち物などお知らせしますのでご確認ください。



☆ 主催
☆ 協力
☆ 問い合わせ

まえはししきよういくいんかいじむきよく ちとそうじゃこうみんかん
前橋市教育委員会事務局 元総社公民館
もとそうじゃ ちく れんらくかい
元総社地区ボランティア連絡会
まえはししちとそうじゃこうみんかん ちとそうじゃしみん
前橋市元総社公民館 (元総社市民サービスセンター)
電話 027-251-2243

れいねんど もとそうじや
令和6年度 プレイルーム元総社
だい かい
第1回
きょうしつ
『スポーツチャンバラ教室』

スポーツチャンバラってなに？

チャンバラごっこをエアースoft刀、アクリル製の面などの道具を用いて、安全面に配慮したスポーツです。

刀の長さを変えればハンデもつけられるので、体格・力量差を問わず試合をすることができます。ゆえに、年齢・性別を問わず、だれでも自由に楽しむことができるので、多くの参加者をお待ちしております。

にち じ がつ にち ど ごぜん じ じ ふん
日 時：6月22日（土） 午前10時～11時30分

かい じょう もとそうじやこうみんかん もとそうじやしみん
会 場：元総社公民館（元総社市民サービスセンター） ホール

たいしょうしゃ ねんちょう しょうがく ねんせい せんちやく めい
対象者：年長さん または 小学1～4年生 （先着20名）

げんそく ぼごしや つ そ ふよう ねんちょう ぼごしや つ そ
※原則、保護者の付き添いは不要ですが、年長さんについては、保護者の付き添い
をお願いします。

こう し おお さき みやこ せんせい まえばし
講 師：大 崎 美弥子 先生 （スポーツチャンバラ前橋）

さん かひ むりよう きょう りよく もとそうじや ちく れんらくかい
参加費：無 料 協 力：元総社地区ボランティア連絡会

も もの すいぶんほきゅうよう の もの あせ よう
持ち物：水分補給用の飲み物、タオル（汗ふき用）

※ソフト刀などはこちらで用意します。運動しやすい服装でお越しください。

もうしこみさき がつ にち きん がつ にち きん もとそうじやこうみんかん もとそうじやしみん
申込先：5月31日（金）から6月14日（金）までに元総社公民館（元総社市民
サービスセンター）へ電話（251-2243）または窓口へ直接お申し込み
ください。

令和6年度 プレイルーム元総社

でん ききょうしつ こども電気教室「レモン電池」

みづか でんち
身近なもので電池をつくろう！

に ち じ 時：7月27日（土） 午前10時～11時30分

かい じょう 会 場：元総社公民館（元総社市民サービスセンター） ホール

たいしょうしゃ しょうがく ねんせい じどう 対象者：小学1～4年生の児童 または 年長の幼児（先着20名）

※お子さんのみの参加となりますので、保護者の方の入室はご遠慮ください。

さん か ひ 参加費：無料

こう し 講師：関東電気保安協会 青木 恵 先生

きょう りょく 協力：元総社地区ボランティア連絡会

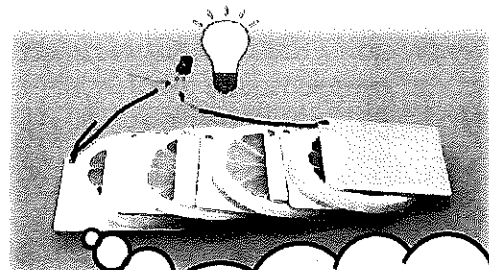
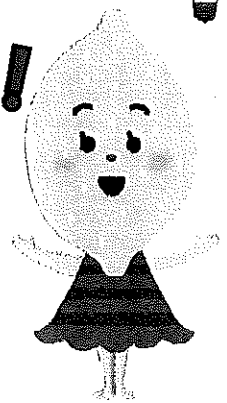
も もの すいぶんほきゅうよう の もの てふ よう 持ち物：水分補給用の飲み物、お手拭き用のタオル

（レモン電池の材料はこちらで用意します。）

※レモン以外の「果物」や「野菜」でも電球が点灯するか、
家から持って来て試してもオモシロイですね！

もうしこみさき 申込先：7月19日（金）までに元総社公民館（元総社市民サービスセンター）へ

でんわ 電話（251-2243）または窓口へ直接お申し込みください。



レモンを使用した
電池をつくり、
電気の仕組みを学
びましょう。

元総社少年教室

夏休み、公民館でお友達と一緒に参加しよう!

暑いので飲み物を持ってくるね!

おやこの食育教室

日 時: 8月10日(土) 午前10時~午後0時半

講 師: 元総社地区食生活改善推進員の皆さん

会 場: 元総社公民館 調理実習室・アトリエ

対 象: 元総社地区の小学生・中学生の親子 8組(2人1組)(中学生はお友達との参加も可能)

メニュー: 野菜たっぷりスープカレー、3色ナムル、フルーツヨーグルト

費 用: 1人500円(当日集金しますので、おつりがないように準備をお願いします。)

持ち物: ハンカチ、マスク、エプロン、三角巾、上履き(お子さん用)

※重要※ 食物アレルギーをお持ちの方のご参加はご遠慮いただきますようお願いいたします。



夏のしゅくだいお手伝い教室~書道~

日 時: 8月21日(水) 午前10時~正午

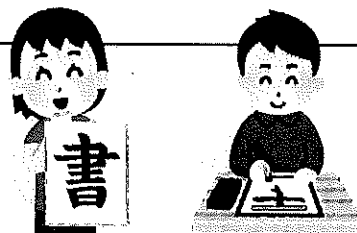
講 師: 書道あをみ会の皆さん

会 場: 元総社公民館 第2会議室

対 象: 元総社地区の小学3~6年生 20人

費 用: 無料

持ち物: 習字セット、半紙、墨汁、新聞紙5枚程度、コンクールの課題の文字や応募要項



フクロウとみづかな生き物を探求しよう

日 時: 8月24日(土) 午前10時半~正午

講 師: あかぎふくろう一家 川島 志保先生

会 場: 元総社公民館 第2会議室

対 象: 元総社地区の小学生 20人

費 用: 無料

持ち物: 筆記用具



各講座へのお申し込みについて

募集期間: 7月1日(月)~7月26日(金)まで 各講座、先着順で受け付けます。

申込方法: ①元総社公民館へ電話(027-251-2243)

②元総社公民館の窓口にて申込

(受付時間: 平日の午前8時30分から午後5時15分まで)

幼児と保護者の ふれあい七夕短冊飾り展

「地域ふれあい事業」と称して、公民館へ来館された方
や地区の保育所(園)・幼稚園に通う幼児とその保護者
が作成した短冊を中庭から観られるよう展示しています。
是非、ご覧ください！！

開催期間

令和6年6月29日(土)～7月15日(月)

場所

元総社公民館 中庭ホールロビー前

七夕短冊の作成と公民館での展示を通じ、
幼児の豊かな心を育むとともに、
幼児と保護者との絆を深めること、
また地域との絆を深めること
を目的としています。

保育所

保育園

幼稚園

主催

元総社公民館(☎251-2243)

共催

元総社地区青少年健全育成
元総社地区ボランティア連絡会

親子の絆(きずな)づくりプログラム

“赤ちゃんがきた！”

(愛称：BPプログラム)

<https://www.city.maebashi.gunma.jp/soshiki/shimin/kiyosato/gyomu/1/1/27872.html>

子どもの“心の健康づくり”は0歳時期の親子の絆づくりから…
この講座は 初めて赤ちゃんを育てている母親 が集まり
子育ての悩みや楽しみを分かち合いながら学べるプログラムです



日時・内容 令和6年

6 / 21 (金)

- 新しい出会い
- ・お互いを知り合う
- ・お互いの関心事を知る
- ・他のママの育児から学ぶ

6 / 28 (金)

- 赤ちゃんのいる生活と環境
- ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活
- ・赤ちゃんの生活リズム
- ・赤ちゃんに必要な環境を整える
- ・育児から学ぶ

7 / 5 (金)

- 赤ちゃんの遊びと心の発達
- ・「泣く」ことの意味
- ・遊びと心の発達
- ・0歳時期の心の発達の大切さを知る

7 / 12 (金)

- 親になること
- ・はじめから一人前の親はいない
- ・パートナーや周囲の人の力を借りる
- ・自分も赤ちゃんも家族も大切
- ・育児から学ぶ

毎週金曜日（全4回連続講座）午前 10:00～12:00

会場 清里公民館（市民サービスセンター） 第一、第二和室

対象 前橋市在住 2か月～5か月児の第1子とその母親
(令和5年12月22日～令和6年4月21日生まれの乳幼児が対象です)
※おやこで一緒に参加するプログラムです

定員 親子12組（先着順）

講師 前橋市こども支援課職員（BPファシリテーター）

受講料 1,045円（テキスト代）

申込み 清里公民館 ☎ 027-251-9005 FAX 027-255-0341 へご連絡ください
受付時間＝8:30～17:15（土曜、日曜、祝日を除く）

※ 元総社・総社公民館では受付を行っておりません。

5月15日(水)から受付開始

詳細については裏面をご覧ください



前橋市HP

主催：前橋市 元総社公民館・総社公民館・清里公民館

最初から一人前の親はいません。

親育ち

赤ちゃんを育てながら、また、まわりのサポートを受けながら
少しずつ親は親になっていくのです。

0歳時期は“親子の絆づくり”にとって、とてもたいせつな時期です。

赤ちゃんの世話をするなかで自然に「親子の絆」は深まります。

絆づくり

“安全で、愛され、守られている”という「親子の絆」を感じながら育つなかで
赤ちゃんの心に“心の安定根”がはぐくまれます。

心の安定根

“心の安定根”は子どもが思春期ののりこえ
社会の中で自立して生きるための力になります。

生きるための力

親から与えられる一生の宝物

0歳時期にはぐくまれる“心の安定根”は
子どもにとって親から与えられる「一生の宝物」です。

●BPとはどんなプログラム？

初めて赤ちゃんを育てている母親のための仲間・絆・学びのプログラムです。

安全で安心できる雰囲気の中で、自分の育児の喜びや困りごと、親としての迷いなどを
話し合いながら、これからの育児に必要な知識を学ぶ、参加型プログラムです。

●BPプログラム参加のママたちの声（日本BPプログラムセンターHPより引用）

プログラム参加前は、「こうしなきゃいけない」という気持ちが強かったのですが、プログラムに参加しているいろいろな話を聞いたり、他のお母さんたちの意見を聞いて、「もっと手を抜いてやろう」という気持ちになり（いい意味で）、子育てがより楽しくなりました。また、0歳児と言うのは本当に大切な時期なんだということがわかり、この大切な時間を大事に過ごしていきたいなと思いました。

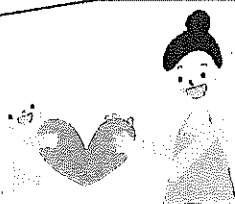
育児のことで悩んだり、どうすればいいのか解らなかったことを他の人と共有することができたので精神的に楽になりました。また、ママ友を作るいい機会になり、外出するのもおっくうだったけれど、同じくらいの月齢の赤ちゃんとお母さんに会えるのが楽しみになりました。

毎日家の中にこもってイライラしていたのが、すっかりストレス解消!!笑顔で子どもと接することができるようになりました。

他の赤ちゃんも同じように泣くと分かったので、夫も安心したようで、大泣きしても心配することがなくなりました。

赤ちゃんが生まれてから2人であるということに不安と孤独でいっぱいでした。プログラムに参加して心の中で何かが変わって子育てに自信がもてるようになったので参加してよかったと思います。またこういう場に積極的に参加していきたいと思いました。

自分だけが赤ちゃんのことを理解してあげられなくてダメな親なのか？と悩んでいたのですが、同じ悩みを持った人も沢山いて、同じ悩みを共有できて気持ちが楽になりました。



申込み方法

5/15(水)から受付を行います。(先着順 12組)

清里公民館へ来館、または電話、FAXで

- ① お子さんの名前(ふりがな)、生年月日
- ② お母さんの名前(ふりがな)
- ③ 住所・電話番号(自宅・携帯)をお知らせください。

※元総社・総社公民館 では受付を行っておりません。

※申し込みの際、お預かりする個人情報は本事業に限りて使用いたします。

※テキスト代はなるべくお釣りのないように初回にご持参ください。



申込み・お問い合わせ先

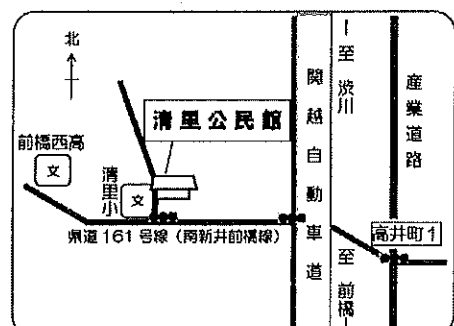
清里公民館(市民サービスセンター)

〒370-3573

前橋市青梨子町339番地1

☎ 027-251-9005

FAX 027-255-0341



元総社地区の人口
男 8,195人 (-8)
女 8,393人 (-2)
計 16,588人 (-6)
世帯 8,743世帯 (-5)
令和6年5月末現在
市県民課へ()内は前月比増減

かんぽう

元総社

館報元総社 通刊第549号
令和6年7月1日発行
編集発行 元総社公民館
/元総社市民サービスセンター
前橋市元総社町3-1-1
電話 027-251-2243
FAX 027-255-0361

前橋市ホームページ <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>

元総社少年教室 開催します！みんな遊びに来てね！

開催日時	内容	場所	教材費	講師
8月10日(土) 10:00~12:30	おやこの食育教室	元総社公民館 調理実習室 アトリエ	500円/1人あたり 当日ご持参ください	食生活改善推進員 の皆さん
8月21日(水) 10:00~12:00	夏のしゅくどいお手伝い 教室~書道~	元総社公民館 第2会議室	無料	書道あそび会 の皆さん
8月24日(土) 10:30~12:00	フクロウとみぢかな 生き物を探求しよう	元総社公民館 第2会議室	無料	あかぎぶくろう一家 川島 志保 先生

○対象(教室によって対象がちがいます。よく確認して申し込んでね！)

【食育教室】元総社地区在住の小学生・中学生の親子 8組16名 (中学生はお友達との参加も可能です。)

※「野菜教室」元総社地区在住の小学生3年生から6年生 20名

※「食育アレルギーズ」をお持ちの方のご参加はご遠慮いただきますようお願いいたします。

【しゅくどいお手伝い教室】元総社地区在住の小学生 20名

【フクロウ探求教室】元総社地区在住の小学生 20名

○持ち物(教室によって持ち物がちがいます。よく確認してね！水分補給のための飲み物も持ってきてね！)

【食育教室】ハンカチ、マスク、エプロン、三角巾、上履き(お子さん用)、受講費500円(1人あたり)

【しゅくどいお手伝い教室】習字セット、半紙、墨汁、新聞紙5枚程度、コンクールの課題の文字や応募要項

【フクロウ探求教室】筆記用具

○申し込み期間・方法

申し込み期間:7月1日(月)~7月26日(金)(定員になり次第締め切り)

申し込み方法:元総社公民館へ電話(027-251-2243)か窓口にて直接申し込み。

○お知らせ

※公民館の記録用等で写真を撮影する場合があります。予めご了承ください。

※参加の際、体調が悪い場合には、無理をせず参加を控えて、欠席連絡をください。

7月16日(水)子育てサロン 開催します！

事前予約不要！

時間 午前10時~11時30分 場所 元総社公民館 和室

対象 未就園児とその親 参加費無料

1ページ 元総社少年教室開催します！/かえるつ子開催します！

2ページ こども電気教室参加者募集！/チャリティゴルフ会よ「かき氷機」寄贈

3ページ 体健クラブゴルフ大会開催しました

4ページ 雨の季節です！災害対策をもう一度確認/自衛官募集/フクロウの仲間たち その3

前橋健康マージャン愛好会交流会開催しました/SGがラジオ出演/図書館より



如数二光元コード

【7月27日】こども電気教室『レモン電池』 参加者募集！

(元総社公民館・元総社地区ボランティア連絡会の共催事業)

ブレイルーム元総社(第2回) 申込期限は7/19(金)まで

こども選を対象とした体験学習「ブレイルーム元総社」の第2回は、楽しい実験により電気の仕組みを勉強する『こども電気教室』を開催します。

スライズしたレモンを使用し、電球を点灯させる「レモン電池」を作り、電気の仕組みを楽しく学びましょう。

●開催日時 7月27日(土) 午前10時~11時30分

●会場 元総社公民館(市民サービスセンター) ホール

●対象者 元総社地区内の小学校1~4年生の児童または年長の幼児(先着20名)

※お子さんのみの参加となりますので、保護者の方の入室はご遠慮ください。

●講師 青木 恵 先生(関東電気保安協会 群馬事業本部)

●参加費 無料

●持ち物 水分補給用の飲み物とお手拭き用タオル(レモン電池の材料は、公民館で用意します。)

※家にあるレモン以外の果物や野菜でも電球が点灯するか、試してもオモロイですね。

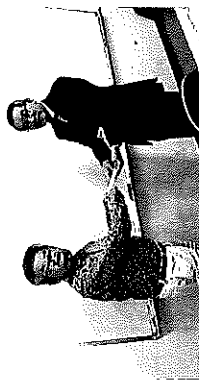
元総社公民館へ電話または窓口へ直接お申し込みください。

●申込方法 元総社公民館(市民サービスセンター) ☎027-251-2243

●問合せ先

元総社地区チャリティゴルフ春季大会開催 自治会連合会に「かき氷機」を寄贈

5月23日(木)、恒例の第76回・元総社地区チャリティゴルフ春季大会が霞山カントリー倶楽部で開催され、6月4日の自治会連合会会議において、元総社地区チャリティゴルフ会(金井久治会長)さんから、元総社地区自治会連合会にかき氷機を寄贈していただきました。こちらは今年大会と次の秋季大会の2大会分を含わせて頂戴いたしました。いつもありがとうございます。各町の納涼祭などで重宝しそうですね。



金井会長

水野連合会長

元総社地区体育推進委員会から 【5月26日グラウンドゴルフ大会 結果】

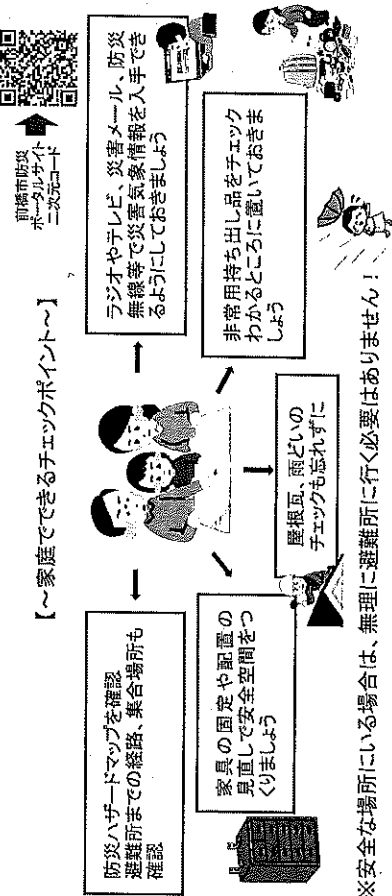
5月26日(日)、元総社北小学校校庭を会場に、グラウンドゴルフ大会が開催されました。28本のホールインワンがでました。団体戦の上位成績は以下の通りです。選手の皆様、関係者の皆様、大変お疲れ様でした。

★結果 優勝 1区A、準優勝 7区A、3位 5区A、4位 8区A



雨の季節です！災害対策をもう一度確認しましょう

雨の季節がやってきました。急な大雨に備え、今のうちに自宅の災害リスクと自分たちが取るべき行動を確認しましょう。元総社地区には利根川、荒川、牛池川、桑谷川など多くの河川が流れています。大雨時にはこまめに災害情報を収集しましょう。



※安全な場所にいる場合は、無理に避難所に行く必要はありません！

自衛官など採用試験のお知らせ

自衛隊では、自衛官候補生、一般曹候補生、航空学生（海上・航空）、防衛大学校学生、防衛医科大学校学生（医学・看護）の採用試験を受け付けています。
試験の日程や説明会など、詳しくは自衛隊群馬地方協力本部ホームページをご覧ください。
お問い合わせ
自衛隊前橋募集案内所
電話：027-220-4351



群馬県本HP



元総社少年教室 紙面講座

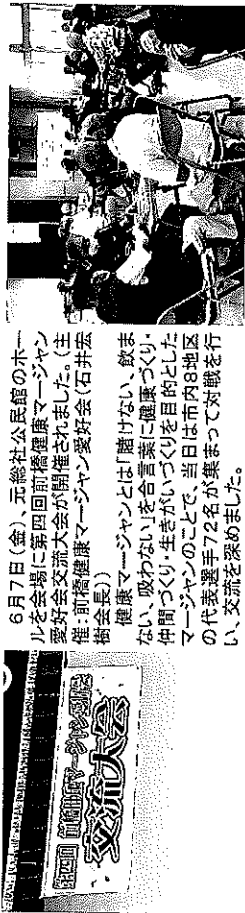
フクロウと周りの生き物たち その3

なにやら羽をばたけたり、顔を覗かしている、チャコモリフクロウのジュニア。どうしたの？とよく見ると、羽の下におおきく入りのおもちゃを隠しています。こつこつと気づくと、大きな声で怒ります。フクロウや、同じ猛禽類のワシ、タカも、食事中は羽で覆います。鳥がこんな格好をしている時は、怒らせないようにそっと離れて観察してみてください。



「マントリングとは... 獲物に近づけたり、他の鳥に警戒されたりしないように、翼をマントの様にして獲物に覆いかぶさること。」

第四回 前橋健康マージャン愛好会交流大会が開催されました

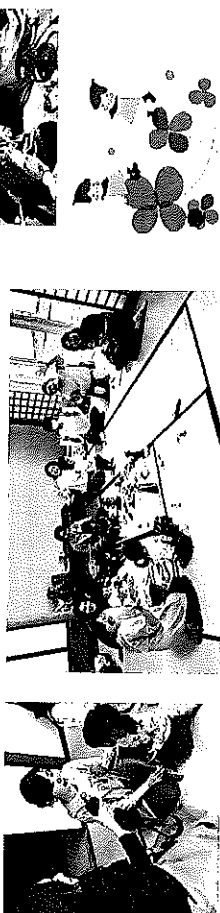


6月7日（金）、元総社公民館のホールを会場に第四回前橋健康マージャン愛好会交流大会が開催されました。（主催：前橋健康マージャン愛好会（石井宏樹会長））

健康マージャンとは「賭けない、飲まない、吸わない」を合言葉に健康づくり・仲間づくり・生きがいづくりを目的としたマージャンのことで、当日は市内8地区の代表選手72名が集まって対戦を行い、交流を深めました。

ON AIR 自主グループ連協「子育てサークルSG」が FMぐんまの番組に出演しました

6月5日（水）、FMぐんまの番組「かかデナンバ」に元総社公民館利用自主グループの「子育てサークルSG」（専友各名代表）が出演し、サークル立ち上げのきっかけや現在の活動の様子、今後のイベント情報などを発信。「みんなと一緒に子育てをしてみませんか」というコンセプトのもと、お母さん同士が育児の悩みを共有し、おしゃべりしながらリフレッシュしている様子も紹介されました。



図書館分館だより

前橋市立図書館 元総社分館 電話 027-253-7373（元総社公民館 西側）
開館時間 平日 10時～18時／土日祝日 10時～17時（月曜休館）

●7月の休館日 7月1日（月）・8日（月）・16日（火）・22日（月）・29日（月）
7月15日（月）は祝日のため10時～17時まで開館、16日（火）が休館となります。
【イベント情報】
夏休みの課題図書があります。
夏休みになると予約がたくつくものもありますので、ご希望の方はぜひお早めにお借りください。

【新刊案内】 前月1日～末日受入分の一部です

◎一般書 「13歳からの自分の心を守る練習」谷本恵美／「歩いて学ぶ東海道 57 次 志田健」183歳、いま何より勉強が楽しい！野口悠紀雄／「ママの親と子で学ぶお金のABC」山内真由美「認知症を予防する食生活」山崎一彦／「写真とまんがでわかるお金の野郎」山崎一彦「方舟を燃やす」角田光代／「森の端っこ」のちのち麗女さん 31夜星
◎児童書 絵本「マンガでわかる10代のための人間関係の「ピンチ」」山田洋一「緊急予報士おじさんのお天気を知らず 気象予報士のしごと」岩瀬秀明「おはようバスケットボールのルール」平原隆茂／「大空翔平」ジェラルド・キム「スナック」ことば／「泣いちゃわかんない」泣いちゃわかんないの子「食卓の隅」希望のひとし／「キーン・カラブレーゼ」／「かみさま、いっしょのおながい！」いっしょに「ちいさなまのりのおはなし」なるかわしんこ／「ふくろをかえたいおせんべい」ほんがわレコ



二次元バーコードを↑
携帯・スマホで読み取り、
図書館ホームページへ
（随時検索できます）